

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成29年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	希望の家・ひばり分室	指定管理者	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	障がい者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	244	243	99.6%	
	延べ利用者数 (人)	6,588	5,061	76.8%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	244	243	99.6%
		自主事業 (回)			%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	11,068,000	11,068,000	100.0%
		自立支援費等収入 (円)	51,386,000	47,346,900	92.1%
		自主事業収入 (円)			%
		その他の収入 (円)	19,145,000	18,572,813	97.0%
	収入計 (円)		81,599,000	76,987,713	94.3%
	支出	人件費 (円)	51,973,000	49,535,777	95.3%
		維持管理経費 (円)	11,003,000	8,947,656	81.3%
		自主事業関係経費 (円)			%
		その他の支出 (円)	18,623,000	18,520,904	99.5%
	支出計 (円)		81,599,000	77,004,337	94.4%
収支 (収入－支出) (円)		0	△16,624	%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数は、台風による閉館が1日あった。延べ利用者数については、入院や退所者があったため、76.8%となった。	【事業の実施状況について】 利用者全員の個別支援計画に基づき支援を行った。事業の実施や日々の活動における状況は連絡帳や保護者会で伝え充実した活動になるように取り組んだ。	【収支状況について】 本年度末を持って5年間の指定管理期間が終了するため、収支の精算を行った。
-----------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 開館は、計画どおり行われた。利用者の減少については、増加に向けた周知、啓発など取組に工夫が必要である。	【事業の実施状況について】 各利用者の状態に合わせた支援が行われた。また、状況の変化等についても、利用者や保護者との情報の共有により、細やかなサービス提供として対応できていた。	【収支状況について】 平成25年度から平成29年度まで、5年間の指定管理料の精算を行い、収支については、良好な結果となっている。
-------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)	確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善

施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	23人	人員配置計画、実地、出勤簿	23人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年	研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	18.0%	人員配置計画	18% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>利用者の日中活動支援については、職員間や保護者会で意見や要望を把握してサービスと支援の向上に努めた。</p> <p>希望の家では、更衣室に手すりを設置し、利用者が入室時に自力で下足できるように改造した。</p> <p>また、ひばり分室では、日中活動と衛生管理の向上のため、室内に洗面化粧台を2台設置し、1台は車イスでも利用できる物とした。</p> <p>安全性への配慮については、看護師の配置により障害に応じた相談を受け入れる体制づくりを充実させた。震災、火災等に対応するため災害対応マニュアルに沿った避難訓練を行った。ひばり分室は、2階に施設があるため、エレベーターが使用不可能になった場合を想定し、車イスの方用の担架も設置している。</p>
市による所見（指摘事項など）
<p>各利用者の特性を理解し、個々に合わせた適切な対応を図っている。また、保護者会や個別面談等を定期的実施することにより、利用者・保護者の要望や意見を直接聞き、改善に取り組んでいる。施設設備の改良により、利用者の利便性等の向上や災害への備えを図っている点も評価できる。今後も引き続き、保護者との信頼関係の継続と利用者等の目線できめ細やかな事業運営に努めるとともに、関係機関との情報交換や施設利用の周知方法を工夫することなどにより、利用者の増加に向けた取組をお願いします。</p>